

区内女子ラグビーチーム 最高峰シリーズで奮闘

年間総合6位に

区内を本拠地として活動する女子ラグビーチーム「YOKOHAMA T.K.M」は5月から7月初旬まで「太陽生命ウィメンズセブンスシリーズ」に出場した。

同シリーズは、女子7人制ラグビーの国内最高峰大会として知られている。今年は、熊谷、秩父宮、鈴鹿、花園の順に4大会が開催され16チームが順位を争った。

同チームは、シリーズ年間総合順位で6位という結果を残した。開幕当初に目指していた優勝という目標とは大きくかけ離れてしまったものの、各大会で奮闘した。

横川秀男代表は「4大会を通し、多くのご声援ありがとうございます。15人制も『BeONE』チーム一丸となり戦います」と感謝を述べ、次回大会を見据えた。



トライを決める角川選手(上)
秩父宮大会終了後の集合写真

大混雑の会場▶



とつか夏まつりダイジェスト

7月15日、4年ぶりに復活した祭りの様子を写真で振り返ります



▲屋台で買ったかき氷をほおぼる親子



▲ラグビーボール投げに挑戦



▶初めての腹話術に
ちよつとびっくり



◀ヨーヨー釣りで祭りを満喫

